

令和5年度第4回  
三重県地域医療対策協議会  
令和6年2月13日

資料2-1

## 第8次医療計画（へき地医療対策）最終案の策定について

---

1. 第3回地域医療対策協議会での協議結果について
2. 第8次医療計画（へき地医療対策）中間案に係る意見照会結果に対する回答案について
3. 第8次医療計画（へき地医療対策）中間案に関するパブリックコメントの結果について
4. 第8次医療計画（へき地医療対策）中間案からの変更点について

# 1. 第3回 地域医療対策協議会における協議結果

## 第8次医療計画（へき地医療対策）中間案に関する委員意見（令和5年11月20日開催）

特に意見はありませんでした。

## 2. 第8次医療計画（へき地医療対策）中間案に係る意見照会について

第8次三重県医療計画の策定にあたり、市町および三重県保険者協議会に意見照会を行い、へき地医療対策に関して、1件の意見をいただきました。

下記のとおり回答を行う予定です。

### ◇第8次医師計画（へき地医療対策）中間案に係る意見

医師少数スポットへの派遣については、緊急時にも安心して派遣された医師が働けるよう、ITなどを駆使し、指導医や上級医、そして退職された医師等を活用し、相談しながら治療方針が立てられるようなシステム構築をお願いしたい。  
(保険者協議会)

(回答案)

へき地診療所等の小規模医療機関へ派遣された医師が安心して勤務できる環境を整えるため、補助金等を活用してICT関連機器等の整備を含めたシステム構築を支援していきます。また、補助金対象外の医療機関についても、安心して働ける環境整備の方策について検討を行ってまいります。

## 3. パブリックコメントの結果について（R5.12~R6.1）

### 結果

意見はありませんでした。

# 4. 第8次医療計画（へき地医療対策）中間案からの変更点について

## 1. 第8次医療計画（へき地医療対策）最終案

詳細は資料2-2を参照。

## 2. 主な変更点

第8節 へき地医療対策 6ページ

### 2.現状

#### (2) へき地の医療提供体制

##### ② 医師・看護職員数

看護師数を「令和4年 衛生行政報告例」「月別人口調査」（令和4年10月1日現在）に更新

令和2年⇒**令和4年**

(単位：人/10万人)

全 国	三重県全体	伊賀区域	伊勢志摩区域 (伊勢市を除く)	東紀州区域
1015.4⇒ <b>1049.8</b>	1009.2⇒ <b>1085.5</b>	773.8⇒ <b>862.7</b>	511.0⇒ <b>603.6</b>	874.0⇒ <b>931.5</b>

この更新に伴い、県内の人口10万人あたりの看護師数に関する記載を以下のとおり変更。

中間案：「県内の人口10万人あたりの看護師数も増加しているものの、依然として全国平均に比べて少ない状況が続いており、特に、伊賀区域や伊勢志摩区域（伊勢市を除く）、東紀州区域で看護師の数が少なくなっています。」

最終案：「県内の人口10万人あたりの看護師数も増加しており、県全体としては全国平均を上回っていますが、構想区域別にみると低い地域もあり、特に、伊賀区域や伊勢志摩区域（伊勢市を除く）、東紀州区域で看護師の数が少なくなっています。」

その他細部の語句や表現を修正

〈第8次医療計画（へき地医療対策）策定に係るスケジュール〉

令和6年3月18日 **第3回医療審議会**

令和6年3月 **第8次医療計画告示・HP公開**